

## ○この1年を未来へ「繋ぐ」1年に

みなさん、遅くなりましたが進級おめでとうございます。いよいよ中学校生活最後の1年となりました。最初の学年集会では、「みなさんの顔と名前を覚えてたくさんの思い出をつくりたい」と話しました。中学3年生は、行事はもちろんですが、いろいろなことが「中学校生活最後」の特別な1年です。3学年のみんなで楽しい思い出をたくさん作っていきましょう！

一方、中学3年生は楽しいだけの1年ではありません。この1年は「受験」に向けた1年でもあります。受験は苦しいこともたくさんありますが、乗り越えることで、自分の成長を実感することができます。受験に向けて意識を高めてほしいと、総合的な学習の最初の時間に話していることをみなさんにもお伝えします。

### 1 時間は有限である

一つ目は、「時間は限られている」ということです。毎日の生活に変化がないと、あっという間に時が過ぎていき、いつまでもこの日々が続くのではないかと錯覚することがあります。しかし、時間は限られているので、あっという間に受験当日がやってきます。今、過ぎていくこの時間と、受験が近づいたときに過ぎていく時間の長さや価値は同じであると考えて、一日一日を大切に過ごしていきましょう。

### 2 「信用」の積み重ねが「信頼」につながる

二つ目は「信用の積み重ねが大切である」ということです。私は、一口に「信用」といっても、いろいろな意味があると考えています。例えば、みなさんは提出物を期限までに出すことにはどのような意味があると考えていますか。私は、学力をつけること、成績を上げる以外に「周りからの信用を積み重ねていくことができる」という意味があると思っています。提出物以外にも、委員会や係の仕事、あいさつ、部活動、自学ノート等、信用を積み重ねていくことができるポイントはたくさんあります。日々の生活の中で、信用を積み重ねていきましょう。

みなさんは、信用を積み重ねることがなぜ大切だと思いますか。私は、**信用を積み重ねることで、「信頼関係」が築けるからだと考えています**。この1年間は、**「自分のことを自分で決めなければならない年」**です。誰しも悩むときがやってきます。何かに悩んだときには、信頼している人に相談するものです。大変なときこそ、家族、クラスや学年の友人、学年の先生と信頼関係を築くことで、つらいことや苦しいことも乗り越えられるのではないかと考えています。「先生に信用されている」「友人に信頼されている」という過去の信用の貯金が、未来への「信頼」を作っていきます。お互い信頼しあえる学年にしていきましょう。

### 3 自分の「目標」を見つけ、その「目標」を叶える1年間に

**「進学した学校で人生は変わらない」という言葉を耳にすることがあります**。それは本当なのでしょうか。私は、「この学校へ進学したい」「この職業に就きたい」という目標をもって努力することが大切であり、目標に向けて努力することで人は成長できると考えています。

例えば、「勉強する」「提出物を出す」「きまりを守る」など、どれも当たり前のことですが、それを毎日続けていくのはとても大変なことです。大変ですが、自分の目標を達成するためにはとても大切なことですよ。目標をもっている人は、つらくて諦めそうになったときにも、「目標を叶えるために、今頑張らないと」ともう一度自分を奮い立たせることができますと思います。自分を奮い立たせながら、目標に向かって努力することは、自分を成長させることにつながります。「進学した学校」で人生が決まることはありませんが、「第1志望の学校に合格するために努力した日々」で何事にも粘り強く取り組む力が身に付くと思います。また、今年度は公立高校の入試制度が変わる年で、わからないことや、初めてのこともたくさんあります。不安なときにも、目標があるほうが、自分の気持ちが揺らぎにくいものです。

私たちは、「みなさんが目標とする学校に進学したり、職業に就いたりしてほしい」のはもちろんですが、「この1年間で大きく成長してほしい」と願っています。「目標」をもち、自分の力で成長できる1年にしていきたいと思います。

## 4 「推薦のために頑張る」の一步先を目指す

府中緑ヶ丘中学校には、先生方で話し合っただけで決めた「推薦・専願のための考え方」というものがあります。これは、みなさんが推薦・専願入試を受けるための基準を満たしていることを証明するためのものです。配られたら、一度自分がこの基準を満たしているかどうか確認してみてください。ほとんどの人はできていると思いますが、もしかしたらできていない人もいないかもしれません。この基準には、「こういうことができる人になってほしい」という思いが込められています。高校側も、「時間が守れる生徒であってほしい」「約束を守れる人であってほしい」という思いをもっています。「推薦で受けたいから、時間を守ろう、提出物を出そう」と考えるのも大切なことですが、この基準には、「こんな人に育ってほしい」という思いが込められていること、「人として成長してほしい」という願いが込められていることを忘れないでほしいと思います。時間を守ることや提出物を出すことで、人として成長していき、自分の目標を叶えることができたら素敵だなと思います。普段の生活の中でも、「自分の成長のために」と思って、色々なことに取り組んでいってください。

## ☆締切厳守

進路の関わる書類は、特に**締切厳守**でお願いします。進路の書類は、出して終わりではありません。色々な先生方のチェックを受けるものや、締切が迫っているものが多くあります。ミスをなくし、手続きを円滑にすすめていくためにも、締切厳守に協力してください。

